

「図書館再編についての懇談会」

実施報告

開催目的

中央図書館の整備を含む図書館再編について、よく知らないという市民(特に東図書館利用者)に対し、これまでの経緯を説明し、再編方針や中央図書館の整備や分館の充実などの決定事項について、ご理解をいただく場として実施する。

あわせて、今後の図書館に望む利用者の声を聞くための場として実施。

開催概要

回	日 程	参加者	傍聴者
1	令和 6 年 4 月 17 日(水) 14:00~16:00	10 名	4 名
2	令和 6 年 4 月 23 日(火) 10:15~12:15	1 名	7 名
3	令和 6 年 5 月 10 日(金) 14:00~16:00	6 名	6 名
4	令和 6 年 5 月 18 日(土) 10:15~12:15	7 名	10名

※場所は、いずれも東図書館研修室(募集定員 各回15名)

内 容

- ・基本計画に基づく、再編についての説明
- ・意見の聞き取り

主な意見等

- ・東図書館の廃止・除却に対する反対。
- ・図書館基本計画の理念は認めるが、サービスの向上が先ではないか。
- ・中央図書館の必要性はあると考えるが、分館の充実は必須。
- ・市の施策に対する不安、再編に対する周知が不足しているのではないか。

「これからの図書館を考える市民ワークショップ」

実施報告

開催目的

今後の図書館サービスや運営手法、分館のあり方や図書館利用の活性化などについて、市民の皆さんのご意見を伺い、ともに考え、長く愛し続けてもらえる図書館を目指す。

今年度の1～3回のワークショップは、中央図書館の基本設計をテーマに実施。設計事業者を交えた意見交換の中で、市民の皆さんからいただいた意見を設計内容等に反映しながら、中央図書館の姿を描いていくことを目的とする。

開催概要

回	日 程	テ ー マ	参加 人数
1	令和 6 年 4 月 27 日(土) 14:00～16:00 総合文化会館 小ホール	中央図書館の基本設計について 「当初設計案に対する充足点と不足点について」	37 名
2	令和 6 年 6 月 15 日(土) 13:30～15:30 西駅交流センター ホール	中央図書館の基本設計について 「変更した設計案に対する充足点と不足点について」	35 名
3	令和 6 年 8 月 3 日(土) 13:30～15:30 西駅交流センター ホール	中央図書館の基本設計について さらに変更した設計案を元に「中央図書館でどのように過ごすか」	募集中

○対 象 者:舞鶴市内在住・在勤・在学者

○募集定員:30 名程度(毎回募集)

○周知方法:広報まいづる、HP 掲載、記者発表、チラシ、市内にある高校等7か所へ
訪問し直接呼びかけ

○申込方法:申込フォーム、電話(図書館課、東・西図書館)、図書館窓口

※3回目については、7月26日(金)まで募集中。

内容と参加者意見

■第1回ワークショップ

《内容》 1班5～6名の7班体制によるグループワーク。

事業者から「舞鶴市図書館基本計画をどう読み解き、この設計案を作ったか」という説明を受けたのち、各班で図面や模型を見ながら、その設計案の充足点と不足点について意見交換を行った。

《主な意見》

●充足点

- ・ガラス張り、吹き抜けがいい。
(解放感があって、広々としている。明るい印象)
- ・市民活躍スペースがゆったりしてる
- ・子どもアエリアが充実している
- ・居場所がいろいろありそう

●不足点

- ・ガラス張りが多すぎないか。(光熱水費への影響、本の日焼け、定期的なメンテナンスの必要性などが気になる。)
- ・吹き抜けの多さは、ランニングコストが不安。
- ・災害(浸水)対策が弱い。

■第2回ワークショップ

《内容》 1班7～8名の6班体制によるグループワーク。

各班に、個別ファシリテーターとして、設計事務所が入って進行。

第1回ワークショップで出た主な意見や、市と協議して反映させ

た新たな設計案を元に、充足点と不足点について意見交換を行った。

《主な意見》

●充足点

- ・裸足コーナーやお話の部屋などがあり、子どもを連れていきやすい工夫がしてある。
- ・子どもエリアに「交流テーブル」があり、親同士の交流に利用できそう。
- ・交流スペースや市民活躍テーブルがたくさんあり、市民や市民団体の交流できる場がたくさんあってよい。
- ・浸水対策の嵩上げや高温、雪等の気候について、設計に取り入れてくれている。
- ・「つみ上げる」というコンセプトがとてもいい。歴史、情報、人のつながり…積み上げていく場にしたい。

●不足点

- ・テレワーク等で利用できる個室が少ない。
- ・舞鶴の歴史を展示するコーナー、舞鶴の情報を発信する場が少ない。
- ・障害者の利用向上のためのトイレの整備をしてほしい
- ・駐車場が少ない
- ・駅からのつながり、雨よけ設置で駅からの動線を考えては？

■第3回ワークショップ(予定)

《内容》 2回目同様の班体制によるグループワーク。

1回目と2回目の振り返り、今までの意見を受けて変更された新たな設計案を元に、「この中央図書館でどのように過ごすか」を意見交換。
設計事務所の説明を受け、実際に図形や模型を見る中で、自分や自分以外の誰かがこの場で過ごすことを考えてもらい、より具体的なイメージを描いてもらうことをねらいに実施。